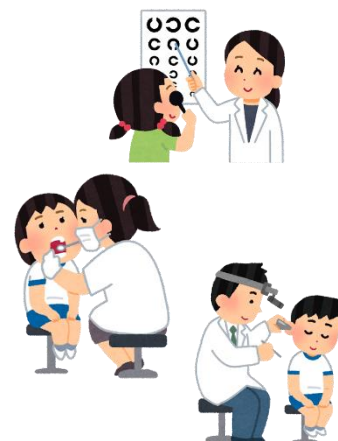




第1回学校保健委員会



第1回学校保健委員会を7月14日(木)に開催いたしました。学校医や保護者の代表の方、本校職員が集まり、健康診断の結果や学校環境衛生検査についての報告や意見交換会を行いました。



4月に本校が開校され、子どもたちのこれまでの生活や学習環境が変わりました。そこで、「新設校での学校生活や家庭での様子について」をテーマに意見交換会を行いました。

保護者、小、中、高等部の教員からはこれまでの子どもたちの様子や健康面で気になることの話、学校医等からは御意見や御助言をいただき、今後の学校保健への取り組みを考えることのできる会となりました。

意見交換会からの声



保護者より

○3.11(震災)の影響で外遊びができず、体を動かすことができなかつたことが肥満の原因だった。
○送迎されての登下校であり、生活の中で運動量が少ないと感じている。



○虫歯の予防にはフッ化物洗口が有効と聞いている。



薬剤師より

○生活習慣については、運動に筋トレを勧めることがある。朝の運動に取り入れるのもいいだろう。



学校医より

○肥満を改善するためには運動と食事が、支援学校に通う子どもの中には運動の制限がある場合や偏食もあつたりして難しい面がある。



学校歯科医より

○肥満の原因である早食いについては、やわらかい食材を食べるようになり、よく噛んでいないことも要因。噛む、飲み込むことの訓練も必要。



○ダウン症の場合、舌を突出して飲み込んでいる。よく噛めていない。

○フッ化物洗口を行うためにはぶくぶくうがいをする必要があるが、歯ブラシにつけてこする方法もある。

